

# かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡下さい。



会員のみなさん



三村拓次郎さん(代表)より

下市毛まちづくり同好会は、平成19年に茨城県の道路里親制度の認定を受け発足いたしました。道路里親制度とは、茨城県管理の道路を「里子」に、沿道のボランティア団体を「里親」にたとえて、県に代わって道路の清掃美化活動を行う制度です。「自分たちの住んでいるところは自分たちできれいにしよう」という思いで、区内に住む有志により結成しました。現在の会員数は38名で、毎月(12月と1月は除く)第1日曜日に主要県道笠間つくば線のうち約1.3km区間の草刈り、枝払いなどを実施しています。

また、平成23年7月には笠間市の道路里親制度の認定を受け、通学路3路線の除草作業などを行い、子どもたちが安全に通学できるよう環境美化運動に取り組んでいます。

## 道路里親で美化運動 ～安心安全に～

笠間市への観光で、つくば方面から訪れる方々は年々増加しています。笠間駅南側にあたる当地区は、農村地帯が広がり芸術の村があります。芸術村には春風萬里荘や数多くの笠間焼の窯元があります。訪れる方々に気持ち良く観光を楽しんでいただけるよう、草刈りや枝払いを行っています。さらに、同会青年部では花壇をつくり、花等を植え、会員一同が暑い日・寒い日を問わず、環境美化運動に取り組んでいます。

また、平成21年から笠間駅南側の約1ヘクタールの畑(耕作放棄地)に「なたね」や「かぼちゃ」を植え、草刈りなどの管理や収穫等を行い、地域の景観保全に努めています。

会員は、老若男女問わず活動しており、中には89歳の会員もがんばっています。入会を希望される方、大歓迎です。

《お問い合わせ》  
代表 三村 拓次郎  
電話 0296-72-4737

## 下市毛 まちづくり同好会

代表者 みむらたくじろう 三村拓次郎(下市毛)  
設立 平成19年  
会 員 38人



道路整備作業の様子



県道の除草作業



菜の花畑の除草作業



なたねの収穫交流会